


「morinos」及びその周辺施設（岐阜県立森林文化アカデミー内）	
■施設概要	
設置者	岐阜県
所在地	岐阜県美濃市曾代 88 番地（森林文化アカデミー内）
開業年月	令和2年7月
敷地面積	森林文化アカデミーとして約41ha（内演習林33ha）
開館時間・休業日	10：00～16：00・火曜日、水曜日、年末年始
利用料金	無料（プログラム参加時には材料費等の実費負担の場合あり）
外観等	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
■施設機能（morinos ホームページより）	
morinos	スタッフ常駐、図書コーナーやフリースペース
morinos 広場	自由に過ごせる広場
森（演習林）	森林文化アカデミーの演習林。散策路もあり
炊事場（オアシス）	調理するスペース。利用者とともに作成したアースオープンもあり。燃料には、演習林で伐採した木材を学内で製材した際に発生した端材等を利用
工房（森の工房）	作業台、電動工具、手工具が設置された木工をするための工房
ホール（森の情報センター）	約200名を収容できるステージ付きホール
宿泊施設（森のコテージ）	プログラム参加者や研修生、ゲスト講師、関係者のための研修用宿泊施設
■コンセプト（基本方針等）・役割	
（公表資料より抜粋）	
<p>morinos は、すべての人と森をつなぎ森と暮らす楽しさと森林文化の豊かさを次の世代へ伝えていくことを目的としています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>①保育・教育現場に森の体験を出前</p> <p>③一般向けの森を楽しむ講座</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>②保育士や先生のスキルアップ研修</p> <p>④森のプレーパークの実践と普及</p> </div> </div>	
■成果（施設提供資料より）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 来場者：約10,000人／年、第1回SDGs建築賞(2022)受賞、第9回グッドライフアワード(2021)受賞、他計4つの受賞 ・ プログラムの実施実績（令和4年度のもの） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 小学校、保育園、特別支援学校と連携したオーダーメイドの森林教育プログラム(30種・57回) ➢ 自然活動に必要な技術や野外での救命救急法など指導者として必要なスキルアップを図るプログラム(28種・44回) ➢ 幼時から大人まで幅広い世代を対象とした森林教育プログラム(55種・214回) ➢ 企業の社員研修として新入社員等を対象とした森林教育プログラム(1種・1回) 	

※施設ホームページ、公表されている資料をもとに(株)百五総合研究所が作成

なるせ自然共和国							
■施設概要							
設置者	渡辺硝子株式会社						
所在地	三重県津市河芸町三行430						
開業年月	令和4年11月						
敷地面積	約2,000坪(6,600㎡)						
開館時間・休業日	10:00~17:00・不定休						
利用料金	中学生以上500円、貸切り基本利用料金3,500円/日(他イベント参加費等あり)						
外観等	  						
■施設機能(施設パンフレット、聞き取り結果より)							
そよかぜひろば	イベントスペース						
ヤブツバキと竹の林	竹林に囲まれた工作イベント等にも利用できるスペース						
どんぐりの丘	広葉樹を植えたどんぐり拾いができるスペース						
カキ畑	カキの木を植樹したスペース						
みのりのひろば	農作業体験等を行うスペース						
■コンセプト(基本方針等)							
(施設ホームページより) <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">①いきものすべてを慈しむ心を育む</td> <td style="width: 50%;">②こども達の発想力・想像力を妨げない</td> </tr> <tr> <td>③野外学習機会の創出</td> <td>④地域愛を育む</td> </tr> <tr> <td colspan="2">⑤地域の高齢者や匠との出会い・敬愛の心を育む</td> </tr> </table>		①いきものすべてを慈しむ心を育む	②こども達の発想力・想像力を妨げない	③野外学習機会の創出	④地域愛を育む	⑤地域の高齢者や匠との出会い・敬愛の心を育む	
①いきものすべてを慈しむ心を育む	②こども達の発想力・想像力を妨げない						
③野外学習機会の創出	④地域愛を育む						
⑤地域の高齢者や匠との出会い・敬愛の心を育む							
■成果(聞き取り結果より)							
<ul style="list-style-type: none"> ・第32回緑の環境プラン大賞ポケットガーデン部門コミュニティ大賞 受賞 ・農業体験イベント、工作イベント、外部講師によるイベント等の開催 ・教育機関との連携 							

※施設ホームページ、公表されている資料をもとに(株)百五総合研究所が作成

リバーポートパーク美濃加茂	
■施設概要	
設置者	美濃加茂市（指定管理者制度により運営）
所在地	岐阜県美濃加茂市御門町 2-6-6
開業年月	平成 30 年 4 月
敷地面積	約 2.9 h a
開館時間・休業日	9：00～17：00・火曜日
利用料金	入園無料
外観	
■施設機能（施設ホームページより）	
ビジターハウス	①サービスカウンター ②デッキスペース ③飲食店 ④大ホール・イベントスペース（時間利用）【2F】 ⑤コインロッカー ⑥授乳室
ホワイトドック	ラフティングやカヌー等の倉庫。更衣室とシャワーを併設
ブルーブリッジロード	パークから近隣の中山道会館まで続く河川敷の遊歩道
リバーデッキ	フリーデッキスペース
BBQ エリア	手ぶらで BBQ が楽しめるエリア
フォレストエリア	アクティビティ、ハンモック等で利用する森の空間
イベントエリア	イベントや団体 BBQ 等、貸切利用ができるスペース
芝生広場	整備された芝生
■コンセプト（基本方針等）	
<p>（施設ホームページより）</p> <p>人と人・川と街をつなぐ 地球と遊べる街、美濃加茂を発信する公園</p> <p>「のんびり過ごす」「楽しむ」「癒される」といった公園本来の機能に加え、レジャーとフィットネスをテーマとし、川、森という環境を活かしながら「自然と寄り添うライフスタイル」を提案します。</p>	
■成果（公表資料より）	
<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度国土交通省「かわまち大賞」受賞 ・利用者数等（令和3年度のもの） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 来場者数:125,898人 ➢ 大規模イベント開催数:24回(23,058人) ・川の安全講習、森の生き物講座、音楽イベント、マルシェイベント等実績あり 	

※施設ホームページ、公表されている資料をもとに(株)百五総合研究所が作成

■参考になる点

- ・ありのままの森林や川、里山を活用し、来場者と共に施設を作り上げることを運営方針としている事例がみられた。
- ・施設のコンセプトを明確にし、施設建物のデザイン性が高く、また、環境との調和が考慮されている。HP等においてもコンセプトを反映させ、デザインに工夫がされている。
- ・自然に親しむ・自然を知るということを通じて、持続可能なライフスタイルについて見つめなおすきっかけを作りだしている。
- ・「自分で考えること」を大切にし、子どもを対象とする自然教育に取り組み、子どもの教育の場」という性格も有している事例もみられた。
- ・工作・収穫体験等のイベント、プログラムを定期的に行っている事例がみられた。
- ・学校・幼稚園・保育園等との連携実績があり、遠足や自然体験の授業において活用されており、施設周辺だけでなく、広域から定期的に訪れる事例がみられた。また、児童・園児だけでなく教員への研修も実施している事例もみられた。
- ・無料で、自由に滞在できる場を提供している事例もみられた。施設の雰囲気を好きになってリピーターとなる来場者もみられる。
- ・子どもたちが、自然や里山を体験できる機会がないことから、継続して利用している利用者（家族等）もみられる。
- ・飲食や、物販のほか、レジャー性の高いプログラム（アクティビティ）に関しては、民間施設と同程度の料金設定のものもみられるが、森林教育や、里山づくり体験に係るプログラム・イベント等の参加料に関しては、無料のものや、低料金のもも多くみられた。
- ・施設の自然環境や、雰囲気を維持する目的で、収容人数に制限を設定するなどの考慮する工夫もみられた。
- ・地域における団体や市民、行政が連携して施設づくりをしている事例がみられた。

以上